

平成18年3月期 第3四半期財務・業績の概況（連結）

平成18年1月20日

会社名 株式会社クレオ (JASDAQ・コード番号：9698)
(URL <http://www.creo.co.jp>)
代表者 役職名 代表取締役社長
氏名 川畑 種恭
問い合わせ先 責任者役職名 管理本部長
氏名 小池 博 (Tel：(03)3445-3500)

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
(内容)
税金費用については法定実効税率により計上しております。
- ② 最近連結会計年度から会計処理の方法の変更の有無 : 有
(内容)
(1) 当第1四半期から固定資産の減損に係る会計基準（「固定資産の減損に係る会計基準の設定に関する意見書」（企業会計審議会 平成14年8月9日））及び「固定資産の減損に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第6号 平成15年10月31日）を適用しております。
なお、この変更の影響により税金等調整前当四半期純利益は104百万円減少しております。
(2) 従来、製品の返品については返品受入時に売上の控除項目としておりましたが、当中間連結会計期間から過去の返品実績率に基づき返品調整引当金を計上することに変更いたしました。
この変更は、上期における製品の出荷が増加し、その返品実績も増加傾向にあり、返品金額の金額的な重要性が高くなってきたことと、期間損益計算をより適正に行うためであります。
なお、この変更により、従来と同一の方法を採用した場合に比べ、売上高は75百万円減少し、また営業利益、経常利益はそれぞれ75百万円減少し、税金等調整前当四半期純利益は75百万円減少しております。
- ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有
(内容)
連結 (新規) 中央システム株式会社
株式会社クレオリンク
株式会社クレオメルクス
持分法 (新規) 株式会社サイオ

2. 平成18年3月期第3四半期財務・業績の概況（平成17年4月1日～平成17年12月31日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況

（記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益 又は 四半期（当期）純損失（△）	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年3月期第3四半期	9,621	(29.3)	123	(△16.8)	86	(△40.8)	△99	(-)
17年3月期第3四半期	7,443	(△9.7)	147	(-)	145	(-)	13	(-)
(参考) 17年3月期	11,010		△346		△416		△826	

	1株当たり四半期 （当期）純利益 又は 1株当たり四半期 （当期）純損失（△）		潜在株式調整後 1株当たり四半期 （当期）純利益	
	円	銭	円	銭
18年3月期第3四半期	△10	81	-	-
17年3月期第3四半期	2	38	-	-
(参考) 17年3月期	△131	28	-	-

（注） 売上高営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

〔経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等〕

当第3四半期においては、ソリューション事業全般で当期より開始した受注審査から出荷検査までの開発工程での節目点検の実施とプロジェクト管理の標準化の運営が定着しており、赤字プロジェクト未然防止対策を進めております。

また、当期よりメーカー向けとヤフー(株)殿向けのシステム開発と新規子会社の増加により売上は、29.3%増加いたしました。しかしながら、当連結会計年度より開始した返品調整引当金の計上及び減損会計の導入による減損損失の発生、受注拡大に向けた採用費の増加等により営業利益、経常利益、四半期純利益は前年を下回りました。

以上の結果、売上高は96億21百万円（前年同期比29.3%増）となったものの、研修所用地の減損損失計上のため、当四半期の当期純損失は99百万円となりました。

セグメント毎の概況については次のとおりであります。

システム開発事業においてはメーカー向けとヤフー(株)殿向けのシステム開発が増加しており、また当連結会計期間において新規子会社の増加により売上高5,586百万円（前年同期比48.0%増）、営業利益474百万円（前年同期比32.4%増）となりました。

CBMS事業においては、新製品Z e e M人事給与システムを10月より販売開始をしており、売上高は1,092百万円（前年同期比36.1%増）、営業損失は97百万円（前年同期は営業損失127百万円）となりました。

プロダクトサービス事業においては、厳しい市場環境の中、着実に利益確保を目指してまいりました。しかしながら、当連結会計期間より導入した返品調整引当金の計上により売上高は1,387百万円（前年同期比3.1%減）となりましたが、経費削減等により、営業利益は374百万円（前年同期比3.3%増）となりました。

サポート&サービス事業においては、新規受注獲得により売上、営業利益とも増加しており、売上高は1,675百万円（前年同期比10.1%増）、営業利益は139百万円（前年同期比3.9%増）となりました。

その他事業については、当期よりプリントソリューション事業を開始したことから、売上、利益とも増加しております。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本	
	百万円	百万円	%	円	銭
18年3月期第3四半期	10,160	6,003	59.1	651	67
17年3月期第3四半期	7,961	5,367	67.4	938	12
(参考) 17年3月期	8,955	6,159	68.8	667	40

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年3月期第3四半期	△83	△1,225	548	1,915
17年3月期第3四半期	284	△880	△205	1,306
(参考) 17年3月期	331	△1,091	1,327	2,676

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期における総資産は、101億60百万円となり、前連結会計年度末と比較し12億5百万円の増加となりました。負債は39億54百万円となり、前連結会計年度末と比較し13億21百万円の増加となりました。また少数株主持分は若干増加し、2億2百万円となり、資本は60億3百万円となり、前連結会計年度末と比較し1億56百万円となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期連結会計期間における現金および現金同等物の残高は19億15百万円となり、前連結会計年度末と比較して6億8百万円の増加となりました。

「営業活動によるキャッシュ・フロー」は83百万円の支出となりました。主なプラス要因は、売上債権の減少額4億39百万円、減損損失1億4百万円等であり、主なマイナス要因は、たな卸資産の増加額8億66百万円等であります。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は12億2千5百万円の支出となりました。主な要因は、無形固定資産の取得による支出6億35百万円、定期預金の預入による支出2億円、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出3億47百万円、関係会社株式の取得による支出1億5百万円等であります。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」は5億48百万円の収入となりました。主なプラス要因は、社債の発行による収入10億円等であり、主なマイナス要因は、借入金の返済による支出2億96百万円等であります。

○添付資料

- (要約) 四半期連結貸借対照表、(要約) 四半期連結損益計算書、
- (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書、セグメント情報

[参考]

(業績予想に関する定性的情報等)

業績予想については、当社および当グループが現時点で入手可能な情報から得られた判断に基づいて作成していますが、リスクや不確実性を含んでいます。そのため、様々な要因の変化により、大きく異なる結果となる可能性があります。

第4四半期においては以下のような事業上のリスクがあります。

- ①ソリューション事業については、事業の性質上3月顧客検収が集中しており、検収の進捗により売上計上時期が次期にずれ込む可能性があります。また、今後の開発状況によっては不採算プロジェクトが顕在化する可能性もあります。
- ②CBMS事業については、新製品(ZeeM)の販売動向によっては来期納品に延伸したり、新製品であることから精度の高い販売計画を立てるのが困難であり、予想と実績が大きく乖離する可能性があります。

なお、業績修正の必要が生じた場合は、速やかに業績修正を発表いたします。

1 (1) . (要約) 四半期連結貸借対照表

科目	当四半期 (平成18年3月期 第3四半期末)	前年同四半期 (平成17年3月期 第3四半期末)	増減		(参考) 平成17年3月期
	金額 (千円)	金額 (千円)	金額 (千円)	増減率 (%)	金額 (千円)
(資産の部)					
I 流動資産	6,959,352	5,229,503	1,729,848	33.1	6,465,028
現金及び預金	1,915,077	1,306,903			2,676,218
受取手形及び売掛金	2,905,762	1,778,550			2,795,551
たな卸資産	1,628,682	1,738,166			658,040
その他	516,163	406,084			335,655
貸倒引当金	△6,333	△200			△437
II 固定資産	3,201,229	2,731,505	469,723	17.2	2,490,030
有形固定資産	258,083	362,660			374,324
無形固定資産	1,668,931	1,213,515			1,186,081
ソフトウェア	1,462,697	1,200,260			1,172,826
連結調整勘定	166,526	—			—
その他	39,707	13,255			13,255
投資その他の資産	1,274,214	1,155,329			929,624
投資有価証券	335,515	314,999			359,214
繰延税金資産	173,259	257,207			162,292
その他	980,134	875,886			631,552
貸倒引当金	△214,695	△292,764			△223,435
資産合計	10,160,581	7,961,009	2,199,572	27.6	8,955,059
(負債の部)					
I 流動負債	2,732,806	1,819,133	913,672	50.2	2,055,763
買掛金	848,018	734,052			831,383
短期借入金	211,320	158,320			179,960
1年内償還社債	150,000	—			—
未払法人税等	113,590	48,916			70,779
賞与引当金	325,112	190,912			369,188
返品調整引当金	75,652	—			—
その他	1,009,111	686,931			604,452
II 固定負債	1,221,805	617,223	604,581	98.0	577,262
長期借入金	156,780	436,740			381,780
社債	775,000	—			—
退職給付引当金	111,046	106,675			63,723
役員退職慰労引当金	175,935	73,808			131,759
その他	3,043	—			—
負債合計	3,954,611	2,436,357	1,518,254	62.3	2,633,026
(少数株主持分)					
少数株主持分	202,361	156,684	45,677	29.2	162,166
(資本の部)					
資本金	3,149,650	2,330,650	819,000	35.1	3,149,650
資本剰余金	3,761,405	3,020,537	740,868	24.5	3,836,037
利益剰余金	△791,070	149,496	△940,566	—	△690,342
有価証券評価差額金	17,857	△5,180	23,038	—	△5,993
自己株式	△134,234	△127,535	△6,699	5.3	△129,485
資本合計	6,003,608	5,367,967	635,640	11.8	6,159,866
負債、少数株主持分及び資本合計	10,160,581	7,961,009	2,199,572	27.6	8,955,059

1 (2) . (要約) 四半期連結損益計算書

科目	当四半期 (平成18年3月期 第3四半期)	前年同四半期 (平成17年3月期 第3四半期)	増減		(参考) 平成17年3月期
	金額(千円)	金額(千円)	金額 (千円)	増減率 (%)	金額(千円)
I 売上高	9,621,199	7,443,429	2,177,769	29.3	11,010,099
II 売上原価	7,388,917	5,640,956	1,747,961	31.0	9,136,850
売上総利益	2,232,281	1,802,473	429,808	23.9	1,873,248
III 販売費及び一般管理費	2,109,265	1,654,628	454,636	27.5	2,220,099
営業利益又は営業損失 (△)	123,016	147,844	△24,827	△16.8	△346,850
IV 営業外収益	20,368	11,154	9,213	82.6	12,964
受取利息及び配当金	3,900	3,364			4,447
受取保険金	12,313	2,191			2,191
その他	4,153	5,598			6,324
V 営業外費用	57,312	13,714	43,597	317.9	82,892
支払利息	5,241	9,756			11,509
社債利息	6,648	—			—
社債発行費	17,700	—			—
新株発行費	—	—			66,199
事務取扱手数料	3,741	3,487			4,962
持分法による投資損失	20,340	—			—
その他	3,639	470			220
経常利益又は 経常損失(△)	86,071	145,283	△59,211	△40.8	△416,778
VI 特別利益	20,482	907	19,574	—	90,702
貸倒引当金戻入益	502	—			21,215
投資有価証券売却益	19,436	334			334
出資金評価益	—	572			—
その他	542	—			69,153
VII 特別損失	140,605	62,049	78,555	126.6	230,388
固定資産処分損	4,470	3,274			23,995
役員退職慰労引当金繰 入額	13,188	7,590			61,923
貸倒引当金繰入額	—	47,845			—
減損損失	104,275	—			—
その他	18,671	3,339			144,470
税金等調整前四半期純 利益又は税金等調整前 四半期(当期)純損失 (△)	△34,051	84,140	△118,192	—	△556,465
税金費用	35,595	35,355	239	0.7	229,106
少数株主利益	29,930	35,137	△5,207	△14.8	40,619
四半期純利益又は四半 期(当期)純損失 (△)	△99,577	13,647	△113,224	—	△826,191

1 (3) . (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	当四半期 (平成18年3月期 第3四半期)	前年同四半期 (平成17年3月期 第3四半期)	(参考) 平成17年3月期
区分	金額 (千円)	金額 (千円)	金額 (千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期純利益 又は税金等調整前四半期 (当期) 純損失 (△)	△34,051	84,140	△556,465
減価償却費	393,773	419,485	722,289
連結調整勘定償却額	17,799	—	
持分法による投資損失	20,340	—	
有形固定資産除売却損	4,470	2,480	9,036
無形固定資産除売却損	—	794	15,304
減損損失	104,275	—	—
貸倒引当金の増減額 (減少: △)	△11,325	24,656	△44,704
賞与引当金の増減額 (減少: △)	△208,265	△160,411	17,863
返品調整引当金の増減額 (減少: △)	75,652	—	
役員退職慰労引当金の増減額 (減少: △)	△18,246	6,788	64,739
退職給付引当金の増減額 (減少: △)	△20,731	△28,322	△71,274
受取利息及び受取配当金	△3,900	△3,364	△4,447
支払利息	11,890	9,756	11,509
社債発行費	17,700	—	—
新株発行費	—	—	66,199
投資有価証券売却益	△19,436	△334	△334
投資有価証券評価損	—	3,339	12,835
出資金評価損益	—	△572	—
投資有価証券評価益	—	—	△572
売上債権の増減額 (増加: △)	439,298	1,171,310	154,308
たな卸資産の増減額 (増加: △)	△866,831	△941,574	138,551
仕入債務の増減額 (減少: △)	△207,438	△257,446	△160,115
その他	310,704	48,926	54,387
役員賞与の支払額	△7,000	△5,900	△5,900
小計	△1,320	373,752	423,212
利息及び配当金の受取額	3,766	3,583	4,544
利息の支払額	△12,586	△9,608	△12,117
法人税等の支出額	△73,205	△83,381	△84,352
営業活動によるキャッシュ・フロー	△83,346	284,345	331,286

	当四半期 (平成18年3月期 第3四半期)	前年同四半期 (平成17年3月期 第3四半期)	(参考) 平成17年3月期
区分	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	△47,443	△25,371	△38,818
無形固定資産の取得による支出	△635,600	△785,940	△1,056,084
投資有価証券の取得による支出	△5,847	△91,116	△92,606
関係会社株式の取得による支出	△105,000	—	—
長期定期預金の預入による支出	△200,000	—	—
投資有価証券の売却による収入	88,221	364	364
関係会社株式の売却による収入	27,908	—	—
貸付金の実行による支出	△500	—	—
貸付金の回収による収入	2,169	795	17,621
差入保証金償還による収入	14,946	13,371	13,481
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△347,437	—	—
その他	△17,240	7,058	64,547
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,225,822	△880,839	△1,091,495
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金による収入	3,000	350,000	350,000
短期借入金の返済による支出	△171,640	△360,000	△360,000
長期借入金の返済による支出	△125,000	△134,114	△167,434
社債の発行による収入	1,000,000	—	—
社債の償還による支出	△75,000	—	—
株式の発行による収入	—	—	1,568,300
少数株主からの払込による収入	8,200	—	—
配当金の支払額	△74,631	△57,235	△57,235
少数株主への配当の支払額	△12,150	△2,250	△2,250
自己株式の取得による支出	△4,749	△2,174	△4,124
財務活動によるキャッシュ・フロー	548,028	△205,774	1,327,256
IV 現金及び現金同等物の増加額(又は減少額)	△761,140	△802,268	567,046
V 現金及び現金同等物の期首残高	2,676,218	2,109,171	2,109,171
VI 現金及び現金同等物の期末残高	1,915,077	1,306,903	2,676,218

2. セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

当四半期

	システム開発 事業 (千円)	CBMS事業 (千円)	プロダクト サービス事業 (千円)	サポート& サービス事業 (千円)	その他の事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高	5,586,237	1,092,087	1,387,622	1,675,149	81,560	9,822,655	△201,456	9,621,199
営業費用	5,111,983	1,189,712	1,013,270	1,536,125	125,974	8,977,065	521,117	9,498,183
営業利益	474,254	△97,625	374,351	139,024	△44,414	845,590	△722,574	123,016

前年同四半期

	システム開発 事業 (千円)	CBMS事業 (千円)	プロダクト サービス事業 (千円)	サポート& サービス事業 (千円)	その他の事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高	3,775,308	802,394	1,431,750	1,521,370	39,451	7,570,276	△126,846	7,443,429
営業費用	3,417,173	929,775	1,069,481	1,387,527	82,112	6,886,071	409,514	7,295,585
営業利益	358,134	△127,381	362,268	133,843	△42,660	684,205	△536,361	147,844